



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



心の花を咲かせよう
がんばろう日本!

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2011年10月24日発行 第289号

2011-2012年度 No. 12

W E E K L Y R E P O R T



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
国際ロータリー・クラブ会長

本日のプログラム

平成23年10月24日

卓話 『胡椒の話』

ヤスマ株式会社 代表取締役社長
東京六本木ロータリー・クラブ会員

安間 百合子 様

クラブからのお知らせ [10月17日例会]

● 安井会長

- 本日のクラブ協議会は今年度のメインイベントとなる「END POLIO NOW」について広報委員会からお知らせいただき、ロータリー財団委員会と米山奨学委員会からは「寄付」についてのご案内を頂きますので、皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

ゲストからのMessage

アメリカ・カリフォルニア州からRI第5150地区メンロパークRCのギンター・ゼーフェルト様が10月17日の例会にゲストとして参加されました。



その折、安井会長が、手書きの日本語のメッセージと、ゴールデンブリッジを象ったロータリー・ピンを頂戴しました。

心をひらくと
世界は広がる

9月の皆出席者に記念品が
渡されました。



9月の記念品: Mary'sのハロウィン・クッキー

● 片岡幹事報告

- 国際ロータリー第3650地区による地区大会のご案内。
11月10日から12日までの3日間、韓国のグランドハイアットソウルにて開催。
10日は大会前夜祭、11日より地区大会。
1日目に会長代理ご夫妻公式晩餐会と講演があります。
12日は地区大会2日目となります。
申込は、事務局までお願いします。
- ガバナー月信WEB版を事務局より皆様へ配信致します。

■ 10月入会会員(在籍祝い)



三田大介さん【在籍6年】
浅田豊久さん【在籍28年】(例会は欠席)
河野 拓さん【在籍4年】(例会は欠席)
マークエステル・スキャルシャフィキさん
【在籍4年】(例会は欠席)



平成23年10月3日

卓話 『世界への挑戦 日本アメリカンフットボール協会』

社団法人 日本アメリカンフットボール協会 専務理事

鹿島建設株式会社 土木管理本部 技師長

金氏 眞 様

金氏でございます。この40～50年の間に日本のアメリカンフットボール、何が進化したかというところが確実に大きくなりました。今回の世界選手権では、アメリカのプロにはともかく、それ以外の人達とは対等以上に戦えると感じました。

サッカーもラグビーもそのルーツはイギリスですが、アメリカンフットボールはアメリカで発生しました。プリンストンが1869年にやったゲームが一番古いといわれています。ラグビーとアメリカンフットボールの違いは、防具をつけていることとオフサイドがないということ。ラグビーはボールより前にいる人は働いちゃダメなんですけど、ボールより前に行って相手をぶちのめして、そこをボールを持って走るというのがアメリカンフットボール。ですから負傷者が多くて何度もフットボール禁止の世論が沸きあがりました。1906年からの25年間で235人の大学生が命を落としています。フーバー大統領はアメリカの将来の発展を担う青少年がこのようなことでスポーツをやる勇気を失うようではアメリカの発展もおぼつかないと言ったそうですが、世の母親の声を無視することはできず、用具の改良、規則の改正をし、その結果、死亡者も減少し、フットボールは隆盛になっていきました。

日本ではサッカーもラグビーも明治の末ごろから大学などで行われていましたが、アメリカンフットボールは昭和になるまで行われませんでした。日本への導入に決定的だったのは日系2世の日本留学ブームのようです。

1928年に満州事変が勃発してアメリカ国内で日系人に対する風当たりが強くなったこと、

それとやはり子供には日本で教育を受けさせたいということで、日本にたくさん留学生が来たわけです。ところがこの日系2世たち、顔かたちは一緒でもうまく日本の学生と馴染めない。そこでスポーツを通じれば理解し合えるだろうと考え、フットボールを理解することはアメリカを理解し、民主主義を理解することであるという発想のもと、1934年、神宮競技場で日本で初めての試合が行われました。

現在、国際アメリカンフットボール連盟には62か国が参加しています。そこでシニアのワールドチャンピオンシップが1999年から行われ、日本は第1回イタリア大会、第2回ドイツ大会とも1位でした。2回も優勝したので次はホストをやってくれということで第3回川崎大会をやり、今回はオーストリアに行ってきたわけです。今回は8か国が参加し、アメリカ、カナダ、日本、メキシコという順位でしたが、実は過去の大会、2回まではアメリカとカナダは出場していなかったんです。カナダ、メキシコ、日本の実力はかなり接近しています。ですからチャンスは十分あって、今回もアメリカと決勝戦を戦いたかったというのが正直なところなんです。今は4年後のスウェーデン大会に向けてアメリカンフットボールも頑張っていることを知っていただければと思います。ありがとうございました。






第2回クラブ協議会

10月17日13時より第2回クラブ協議会が開催され、広報委員会・ロータリー財団委員会・米山奨学委員会の各委員会より其々報告とお願いがありました。

<広報委員会>

来年2月20日(月)に夜間例会として開催される「END POLIO NOW」での『ポリオ撲滅イルミネーション照射イベント』

 についての説明と、世界各地での投影風景等、また今年2月に日本で初めて投影された金沢城の報告がありました。

「ポリオ撲滅2億ドルチャレンジ」とは、2012年6月30日までにロータリーでポリオ撲滅の為に募金を2億ドル達成することで、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの3億5,500万ドルの寄付が合算され、その5億5500万ドルが、発展途上国の子供達をポリオから守る為の予防接種資金に充てられます。

*今年度がポリオ撲滅の最終年度となります。

記：幹事 片岡雅敦

<ロータリー財団委員会>

例年の年次寄付1会員10,000円その他、「ポリオ撲滅2億ドルチャレンジ」への寄付となる『10月24日から28日までの認証額2倍キャンペーン』への参加協力をお願いがありました。
 *10月中の寄付が、今年度の税金の寄付控除対象となります。

<米山奨学委員会>

例年同様に普通寄付と特別寄付のお願いと、今年度の米山記念奨学生カウンセラーセミナーの活動報告等がありました。
 *米山奨学委員会への寄付も10月中の寄付が今年度の税金の寄付控除対象となります。

残り時間での質疑応答に会長も応え、クラブ協議会は和やかに終了致しました。

『寄付をすることはその活動に参加すること』とご理解いただき、是非会員各位のご協力をあらためてお願い申し上げます。

必有隣（徳は孤ならず、必ず隣有り） 安間 百合子 様

1947年初代社長の創業以来、当社は、スパイス・ハーブの専門メーカーとして食品工業用原料一筋に営業してまいりましたが、消費者のためにも、一流企業に納めているものと同じスパイスを高級スーパーやデパートで取り扱って頂きたいという私の思いから、85年マスコットブランドの開発と販売という新たな営業展開に取り組みました。

しかし日本には、味噌や醤油という完成された調味料があり、百貨店やスーパーの棚に百種類近いスパイスを並べて頂くのは、たとえ商品に自信があっても至難の業、それでも、友人知人を通じての働きかけが功を奏して陳列がかなうことになりました。

また、ちょうどその頃から、女性の社会進出が目立ち、外食産業が発展し、日本人の食生活も徐々に変化して、スパイスの需要も増えてまいりました。二代目社長の妻として、私の心の中でも、次世代を担う子供たちのために、失われつつあるおふくろの味を簡単に調理出来て体にも優しい、そういったハーフメイドの新商品を開発したいとの思いが膨らみました。そして子育ても終わり、多少の時間のゆとりも出てきた私が、働く女性の味方になる商品をとスタッフと共に開発したのが「印度の味」です。本格的なカレーソースでありながら、水を加えるだけという便利さから好評を得て、当社の代表的ロングセラー商品となりました。

そんな中、大きな試練にも直面しました。2006年施行の「残留農薬に関するポジティブリスト制度」に備えて、静岡工場内に研究開発センターの新設と横浜工場の改築に着工した

のですが、04年、その完成を待たずして、全日本スパイス協会会長を務めた二代目社長である夫が他界。両工場の設備投資直後、景気の影響もあり売り上げは伸びず、会社は過去にない厳しい状況に追い込まれたのです。

更に追い打ちをかけるかのように長男の急逝。言葉を発することでもできない衝撃に動揺を抑えることは困難でした。

それでも社員やそのうしろには三倍の数の家族がいることを思うと、必死でこらえて前進するしかありませんでした。そういった苦境にあっても、将来の要となる社員が一人も辞めず、全社員が一丸となって頑張ってくれたおかげで、人員削減や事業縮小をすることなく困難な時期を乗り越えることができました。現在では、当時の設備投資と社員の研さんが、当社の原料および製品の安全と信頼を高める技術の基盤となっていると確信いたしております。

約半世紀にわたって、先代、先々代が築いた偉業の後を歩ませてもらっていること、仕事を通して多くの方方とご縁をいただいたこと、また厳しい時期に共に努力してくれた社員に恵まれたことに感謝し、これからも香辛料を通じて新しい食文化の創出企業として、社会に貢献し、必有隣の理想に一步でも近づきたいと願っております。



2011年9月20日の東商新聞「晴天荒天」に掲載された記事を、広報委員会が安間様のご了解をいただいて、掲載致しました。



■ ニコニコBOX情報

森 佳子さん

森美術館も明日で8周年を迎えます。皆様の応援のお蔭です。これからも宜敷くお願い致します。

中島 信二さん

先週、五十才になりました。

山中 祥弘さん

中国アニメーション展をハリウッドホールで23日より行います。もしよかったら。

平松 和也さん

14日で59才になりました。家内と、しみじみと年令を重ねたことを楽しんでいます。

宇佐見 千嘉さん

世界中色々な、困った事が起きていますが、六本木RCは元気で仲よく協力していきましょう。

安井 悦子さん

今日はクラブ協議会ですので、皆様積極的にご参加をお願いします。

山口 富久さん

秋ですね。食べ過ぎに気をつけたいと思います。

門田 真子さん

この秋男子の流行色にピンクがあります。強さだけでなく母のように優しさと包容力が求められる時代背景があるようです。

小竹 直隆さん

長らくご無沙汰しました。

山本 良樹さん

浦安にも東日本大震災の被災者がいることを忘れがちでした。ちょっと手伝ってきました。

10月17日

合計
累計

27,000円

629,000円

2011年10月24日「世界ポリオデー」における
ロータリー財団「認証額2倍キャンペーン」

2011年10月24日の「世界ポリオデー」を迎える10月24～28日の週、国際ロータリーの「ポリオ・プラス」への100\$以上の寄付の認証額が2倍になります。

是非、この機会にロータリー財団の「ポリオ・プラス」への寄付にご協力ください。



期間：10月24～28日の週（アメリカ時間）

日本時間の10月24日[月]午後8時から10月29日[土]午前2時まで

キャンペーンの対象：

「ポリオ・プラス」へのオンラインによる100\$以上の寄付

◆オンラインでの寄付の手順◆

- ①インターネットのRIホームページ
(<http://www.rotary.org/ja/memberaccess>)で「会員アクセス」に登録して下さい。
- ②インターネットのIR寄付のページ
(<http://www.rotary.org/ja/contribute>)から画面の指示に従ってポリオ・プラスへの寄付の手続きを行って下さい。
- ③100\$ (7,800円)以上の寄付で認証額が2倍になります。

■ 今後のプログラム

平成23年10月31日

卓話 『日本の先端技術を農業に
—大震災被災農地の復興を目指して—』メビオール株式会社 代表取締役社長
早稲田大学 客員教授

森 有一 様

プロフィール

- 1942年 東京生まれ。
- 1965年 早稲田大学 理工学部応用物理学科 卒業
東レ(株) 基礎研究所 入社
- 1972年 早稲田大学大学院理工学研究科より 工学博士
- 1987年 テルモ(株) 技術開発部 入社
- 1988年 米国 W.R.Grace(株) 入社(日本中央研究所 設立)
- 1991年 聖マリアンナ 医科大学第一外科 非常勤講師
- 1995年 メビオール(株) 設立
- 1996年 早稲田大学 理工学術院総合研究所 客員教授
発表論文数:245以上 取得特許数:150以上

10月17日の例会出席率（暫定）

- ・会員の例会出席数（出席率） 35名（73%）
- ・ゲスト・ビジターの参加者数 2名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

森の町内会
問伐に寄与する紙
www.mori-cho.orgこの印刷に使用している用紙は、森を元気にするための問伐と問伐材の有効活用
に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 安井 悦子

幹事 片岡 雅敦

広報・週報 渡辺 美智子

副委員長 関口 明博

事務局 〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>